

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	令和5年北方領土返還要求全国大会への参加
期 間	令和5年 2月 5日（日）から2月 7日（火）
参加者氏名	足立 計昌 五十嵐 寛 永洞 均
応 対 者	北方領土返還要求全国大会実行委員会
場 所	2月7日（火） 東京都千代田区隼町4-1 国立劇場・大劇場 11時30分～
行 程	2月5日（日） 根室→釧路空港→羽田空港（東京） 2月6日（月） 研修会 2月7日（火） 令和5年北方領土返還要求全国大会 2月7日（火） 羽田空港→釧路空港→根室
内 容 ・ 成 果 等	<p>令和5年北方領土返還要求全国大会が、岸田内閣総理大臣をはじめ、多くの関係者が列席される中、国立劇場において3年ぶりに会場に参加者が集う形で行われました。</p> <p>本大会は、内閣総理大臣をはじめ各政党代表などの出席の下、政府と元島民、返還運動団体等、官民の関係者が一堂に会し、北方領土返還要求運動が一層幅広く発展することを願うとともに、北方領土の早期返還を求める固い決意を内外に表明するものとして、昭和56年以来、毎年2月7日の「北方領土の日」に開催されている。</p> <p>岸田総理からは、「戦後77年が経過した今もなお、北方領土問題が解決されず、日本とロシアの間に平和条約が締結されていないことは、誠に遺憾であり、現在、ロシアによるウクライナ侵略によって日ロ関係は厳しい状況にあるが、政府として、領土問題を解決し、平和条約を締結するという方針を堅持している。北方参画をはじめとする四島交流等事業の再開は、今後の日ロ関係の中でも最優先事項の一つであり、高齢となった元島民の思いに何とか応えるべく取り組んでいく」と、ゆるぎない決意が表明された。</p> <p>本大会に参加し、改めて痛感したのは、北方四島は紛れもなく我が国の固有の領土であり、かつて日本人の暮らしが確かにそこにあったこと。</p> <p>そしてロシアが我が国の領土を不法占拠し現在に至っている歴史的経緯等について、解決の日が訪れるまでしっかりと後世に伝えていかなければならないということである。</p>

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	地方議員研究会主催の研修会に参加
期 間	令和 5年 2月 5日 (日) から2月 7日 (火)
参 加 者 氏 名	足立計昌 五十嵐 寛 永洞 均
応 対 者	講師： 森 裕之 氏 (立命館大学)
場 所	2月6日 (月) 東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル2F 10時から12時、14時00分から16時30分
行 程	2月5日 (日) 根室→釧路空港→羽田空港 (東京) 2月6日 (月) 地方議員研究会主催の研修会 2月7日 (火) 令和5年北方領土返還要求全国大会 2月7日 (火) 羽田空港→釧路空港→根室
内 容 ・ 成 果 等	【自治体財政の基本的理解のために】 自治体財政はなぜ分かりにくいのか。最大の理由は、財政特有の用語が分かりづらく、苦手意識が強くなってしまったことだった。 そこで、歳入は収入とどう違うのか。歳出は支出とどう違うのか。基金は預金とどう違うのか。地方債残高はローン残高とどう違うのか。以上のように家計とどのような違いがあるのか、根本的な部分からわかりやすく解説があった。 さらにわかりにくい理由として、同じような事柄を表す用語が複数出てくる。国と地方とは、政府と地方自治体のことなのか。地方自治体と地方公共団体は同じなのか。地方税と市税、町税、県税の違いは何なのか。一般会計と普通会計は何が違うのか。その点については、あまり細かいところにこだわらないことが大事であるとのことだった。 【財政基礎(歳入編)】 自治体の歳入を家計に置き換えて説明を受けた。 地方税は「給料」であり、地方交付税は「義務的な仕送り」である。国庫支出金は「プラスαの仕送り」であり、地方債は「住宅ローンと同じ」である。 地方税について基本的な説明を受けた。地方税は、法律によって大枠が決められているとのことだった。地方税法で定められているのは、税金の種類と税率であるとのことだった。地方交付税は、国が地方に代わって徴収する地方税であり、地方公共団体の財源の不均

	<p>衡を調整し、地域の格差なく、一定の業務サービスが受けられるよう財源を保証し、地方公共団体の財政状況を考慮し配分されている。</p> <p>本研修では、地方交付税を簡単に説明するため、ペットボトルに注ぎ込まれるお茶に例えて説明を受けた。</p>
--	--

報告番号 1-2 号
令和4年12月26日

根室市議会議長 田塚 不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	北方領土返還要求中央アピール行動（アピール行進）への参加
期 間	令和4年11月30日（水）～12月2日（金）
参 加 者 氏 名	足立計昌、五十嵐 寛、永洞 均
応 対 者	北隣協、元島民ら返還運動関係者等 約500名
場 所	日比谷公園野外音楽堂～銀座外堀通り～鍛冶橋交差点 付近
行 程	11月30日（水）根室→釧路空港→羽田空港（東京） （要請活動（14時～17時）） 12月 1日（木）北方領土返還要求中央アピール行進参加 （10時30分～12時） 12月 2日（金）羽田空港（東京）→釧路空港→根室
内 容 ・ 成 果 等	<p>ロシアのウクライナ侵攻により日ロの平和条約交渉が中断される中、コロナ禍のため3年ぶり15回目の北方領土返還要求中央アピール行進が実施されました。</p> <p>出発式において、北隣協会長の石垣雅敏市長から「北方領土問題の前進に向けた志を高く揚げ、GHQを訪問した当時と変わらない熱い思いを発信しよう」とあいさつがあり、多楽島出身の河田弘登志千島連盟副理事長から「返還要求運動の灯を消すことなくまい進し、北方領土問題の早期解決に向け、力強く行進する」と決意を表明した後、約1.6kmを行進しました。</p> <p>今回の行進では、ハチマキに替え、北方領土イメージキャラクター「エリカちゃん」が描かれたマスクを着用し、小旗を手に「領土返還」早期解決を沿道の大勢の方に訴えました。</p>

報告番号 1-1 号
令和4年12月26日

根室市議会議長 田塚 不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	ロシア軍によるウクライナ侵攻の長期化に伴う北方領土返還交渉 中断期間中の隣接地域振興対策を求める要請行動
期 間	令和4年11月30日（水）～12月2日（金）
参加者氏名	足立計昌、五十嵐 寛、永洞 均
応 対 者	衆議院・参議院道内選出国會議員（自民党・公明党他）
場 所	参議院内、衆・参両議員会館議員事務室
行 程	11月30日（水）根室→釧路空港→羽田空港（東京） 要請活動（14時～17時） 12月 1日（木）（北方領土返還要求中央アピール行動） 12月 2日（金）羽田空港（東京）→釧路空港→根室
内容・成果等	<p>ロシア軍のウクライナ侵攻の長期化に伴い、北方領土返還交渉および四島交流事業が中断されたことから、返還運動原点の地である根室市の市議会会派「創新」といたしまして、北海道選出自民党・公明党の衆・参両院議員を中心に訪問し、返還交渉中断期間中に根室市及び北方領土隣接地域の振興対策の確実な実行を要望して参りました。</p> <p>国会会期中でしたが、参議院内で長谷川岳参議院議員に直接要請する機会に恵まれ、要請内容については十分に理解を得られ、適切に対応する旨の発言をいただいております。</p> <p>また議員会館内では、 渡辺孝一 衆議院議員・堀井 学 衆議院議員 荒井 優 衆議院議員・横山信一 参議院議員 竹谷とし子参議院議員・鈴木宗男 参議院議員 に直接要請する機会を得た所です。</p>